

# みしま野

## 本照寺本堂

高槻・富田町は寺内町としてまた酒蔵の町として知られている。その富田の中でもその威容を現在まで残している本照寺は「富田御坊」とも呼ばれた寺院で、浄土真宗本願寺派（西本願寺）に属している。本照寺は応永34年（1427）本願寺7世存如が光照寺として創建、一時衰退の後、正保3年（1646）に本願寺から良教が入り本願寺の一字を得て本



華美ではないが装飾性豊かな本堂

所在地：大阪府高槻市富田町4丁目4番  
境内には入れるが本堂内部については問い合わせを。  
最寄駅：阪急摂津富田駅下車 南へ徒歩約10分  
TEL：072-696-0639

照寺と改め、みしま野地域の同派寺院の本山として隆盛を極めた。本堂は寛政元年（1789）に焼失、寛政8年（1796）に発刊された『摂津名所図会』には、本堂跡は空き地として描かれており、現在の本堂は寛政10年（1798）に再建された。本堂は本瓦葺き・平屋建てで、江戸初期の華美ではないが装飾性豊かな造りとなっている。本堂の他に山門・鐘楼があり、本堂は平成2年市の有形文化財指定を受けている。（神保 勲）